

子どものアドボカシーから 療育を考える

講師：舩越知行 氏

(チャイルドコネクト・コンサルテーション研究所)

療育の構造や課題から、障害児支援におけるパラダイム転換を踏まえて、アドボカシーの視点について考えていきます。合わせて障害児者の社会的自立を促すセルフ・アドボカシーについても触れていきます。

講師略歴

- ・東京都台東区役所に心理技術職として奉職（昭 50.4～平 17.3）。福祉部松ヶ谷福祉会館幼児部門にて障害児支援に15年間携わり、障害福祉課障害福祉施策推進担当（課長補佐）を経て退職。
- ・目白大学人間社会学部人間福祉学科教授（平 17.4～平 19.3）
- ・目白大学人間学部人間福祉学科教授、目白大学大学院生涯福祉研究科教授（平 19.4～令 2.3）
- ・目白大学・学長補佐（平 19.4～20.3）、人間学部人間福祉学科・学科長（平 20.4～平成 24.3）
- ・目白大学人間学部人間福祉学科教授、同大学院生涯福祉研究科教授 定年退職（令 2.3）
- ・目白大学名誉教授（令 2.8）
- ・チャイルドコネクト・コンサルテーション研究所所長
心理コンサルテーションに従事（平 28.5～現在）



日時 令和3年9月25日（土） 14:00～16:00

会場 Zoomによるオンライン研修

参加費 無料

定員 80名 定員を超えた場合は茨城県社会福祉士会会員を優先します。

申込み ・茨城県社会福祉士会へ QRコードから⇒⇒



・茨城県社会福祉士会HP 会員専用ページの申し込みフォームから

締切り 9月18日（土）

申込み者にEメールで Zoom入室のURL等をお送りします